アクタック社「エコプレ」を用いた植物体の硝酸分解

H26.6.19 野田 祐作

- 1. 植物体をサンプリング後、2日間70℃で乾燥させる
- 2. 乾燥重量を測定
- 3. 洗浄槽(5%硝酸)に浸かっている分解容器を純水でよくリンスする
- 4. 分解容器 (4 つのパーツで 1 セット) を乾熱器 (70℃、1 時間) で乾燥する
- 5. サンプルを分解容器に入れ、15 ml の濃硝酸を加える
- 6. 一晩静置する(予備分解)
- 7. 分解容器上部の捕集管部分に最上部の穴から 5%硝酸を 6 ml 添加する
- 8. 160℃で1時間加熱する(Pre-Heat)※エコプレの設置されているドラフト内で行う
- 9. Pre-Heat 後、200℃で 3 時間加熱する※エコプレの設置されているドラフト内で行う
- 10. 分解した溶液を回収、30 ml にメスアップ※分析時は 0.22 μm のフィルターでろ過することeg Millex-GP filter, 0.22 μm, PES 33 mm
- 11. 分解容器を洗浄槽(5%硝酸)に浸す

参考

エコプレ HP http://www.actac.co.jp/products/sample/ecopre.html